

子どもに「生きる力」を

第1分科会の会場風景=横浜市西公会堂講堂



第47回関東ブロックPTA研究大会 横浜大会

教育の文明開化

第47回関東ブロックPTA研究大会横浜大会（平成27年度横浜市PTA連絡協議会研修会Ⅱ森川智之会長）が24日、横浜市内で開幕した。第1日目は6つの分科会を

開催。関東甲信越、静岡の10県から2000人が会し議論を繰り広げた。最終日の25日は全体会と記念講演が行われる。関東ブロック大会の横浜での開催は15年ぶり。

大会は、「子どもの生きる力【知・徳・体・公・開】」をテーマに、子どもたちと見ずえる未来への船出をスローガンに掲げた。西公会堂、教育会館など中・西区6会場で行われた分科会は、「生きる力」「学力」「心」「体」「公」と社会参画「国際社会への寄与」とそれぞれ

の研究テーマに沿って事例発表、講演や講座、パネルディスカッションを行い、PTA活動を進めていく上での課題について話し合った。技能文化会館で行われた第2分科会では、ミュージカル落語家の三遊亭斗さんが登場、



第4分科会は、子どもの健やかな成長のための心の持ち方、あり方についてメンタルトレーナーグロッチの大儀見浩介さんが講演
横浜教育会館ホール



第2分科会ではミュージカル落語家・三遊亭斗さんが講演
横浜技能文化会館多目的ホール

続いて、キャリア教育をテーマに大学の客員教授などとしても活躍する歌手・女優の菊池桃子さんが記念講演。最後に退任会長・事務局長11人に感謝状を贈り閉会する。来年は、10月20、21日に茨城県で開催される予定。

海外で英語落語を成功させた経験をもとに、英語を使った子どもとのコミュニケーション力の伸ばし方についてユーモラスに講演し、会場を沸かせた。第2日目は、西区のパシフィコ横浜国立大ホールで全体会を開催。各分科会の報告の後、「大人自身が学び、成長するためのPTA活動推進」「大人の信頼関係、ネットワークの構築」「相手を思いやることのできる関係の育成」などを柱とする大会宣言を採択する。

知

第2分科会は「確かな学力」。「今どきのコミュニケーションって?」「知の基礎づくり一本が身近にある環境を目指して」をテーマに事例発表
 =横浜市技能文化会館多目的ホール



「今どきのコミュニケーション」
 埼玉県浦和市PTA連合会会長
 青木健志氏

生きる力

第1分科会は「生きる力」。豊かな体験が「生きる力」を育む!~体験活動で伸びる思考・判断・表現力~をテーマに東京海洋大学客員教授でウエカツ水産代表の上田勝彦さんが講演、パネルディスカッションにも参加した
 =横浜市西公会堂講堂



知・徳・体・公・開 スローガンに



徳

第3分科会は「豊かな心」。保護者である参加者が横浜市の道徳の授業を体験する企画では、自分の心と向き合い、自分の今の気持ちに4色のカードの表す意味のどれに近いか考えた。参加者は自分と向き合うその瞬間を心に刻んでいた
 ||横浜市健康福祉総合センターホール



体

第4分科会は「健やかな体」。相撲大会で輝く子ども達、そして、それを支える学校区内外PTAや地域との連携、「伝統学校行事から地域、外部団体との連携行事」をテーマに事例発表が相次いだ
 ||横浜市教育会館ホール

公

第5分科会は「公共心と社会参画意識」。東日本大震災で自らの子どもを失った元中学校教諭で「小さな命の意味を考える会」代表の佐藤俊郎さんが講演。地域と子どもたちとの関わり大切さについて話した
 ||横浜市立本町小学校体育館



開

第6分科会は「国際社会に寄与する開かれた心」。国際社会で貢献できる人材の育成を目指し、外部人材による多様な教育環境づくりを提案し、PTA会員のネットワークを活かした出前講座を体験した
 ||横浜市開港記念会館講堂

